

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

(宛先) 高崎市長

2024 年 7 月 1 日

提出者

住所 群馬県高崎市宮原町2番地1

氏名 高崎森永株式会社

代表取締役 鈴木 勝彦

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 027-395-0111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	高崎森永株式会社	
事業場の所在地	群馬県高崎市宮原町2番地1	
事業の種類	09 食料品製造業	
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日	

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	2,987.261 t	全処理委託量	2,987.261 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	203.703 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	2,987.261 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外への処理委託量	0.000 t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 0600 廃プラスチック類)

※産業廃棄物の種類が複数ある場合は、第2面を複写し、一種類ごとに記入してください。

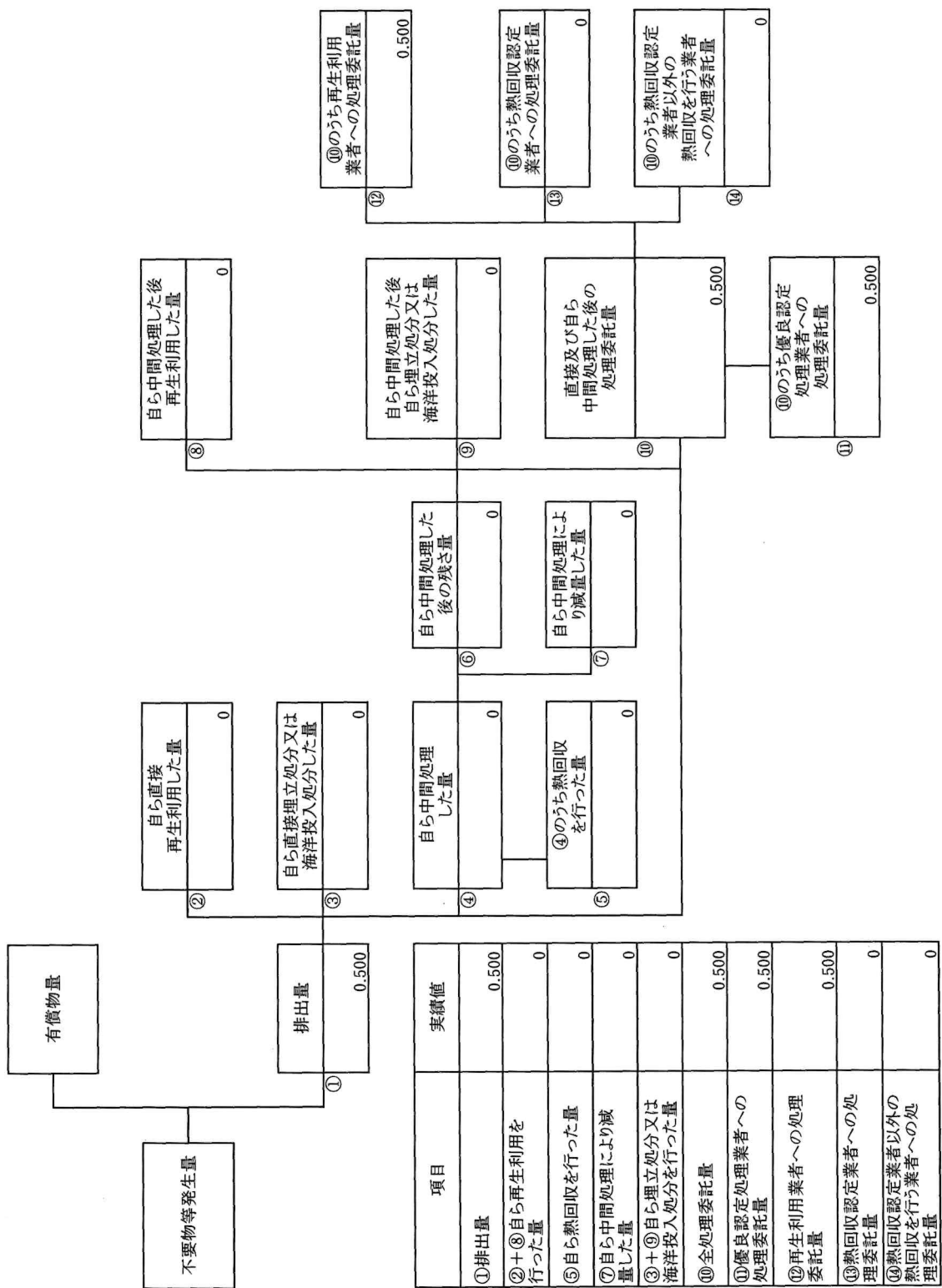
項目	実績値
①排出量	138.140
②+③+④自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	138.140
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	138.140
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

有償物量	①排出量	138.140
不要物等発生量	②自ら直接再生利用した量	0
	③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0
	④自ら中間処理した量	0
	⑤④のうち熱回収を行った量	0
	⑥自ら中間処理した後の残量	0
	⑦自ら中間処理により減量した量	0
	⑧自ら中間処理した後に再生利用した量	0
	⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0
	⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	138.140
	⑪⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0
	⑫⑩のうち再生利用業者への処理委託量	138.140
	⑬⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
	⑭⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：0700 木くず)

※産業廃棄物の種類が複数ある場合は、第2面を複写し、一種類ごとに記入してください。



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：3520 廃電池類)

※産業廃棄物の種類が複数ある場合は、第2面を複写し、一種類ごとに記入してください。

項目	実績値
①排出量	0.000
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑤⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

有償物量	不要物等発生量
②自ら直接再生利用した量 0	①排出量 0.000

自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残量	自ら中間処理した後埋立処分又は海洋投入処分した量	自ら中間処理した後再生利用した量
④0	⑥0	⑤0	⑧0

④のうち熱回収を行った量	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑦0	⑫0.000	⑬0	⑭0	⑪0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 3111 廃電気機械器具類)

※産業廃棄物の種類が複数ある場合は、第2面を複写し、一種類ごとに記入してください。

項目	実績値
①排出量	0.000
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

不要物等発生量	有償物量	排出量	①	0.000
②	自ら直接再生利用した量	③	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0
④	自ら中間処理した量	⑤	④のうち熱回収を行った量	0
⑥	自ら中間処理した後の残量	⑦	自ら中間処理により減量した量	0
⑧	自ら中間処理した後再生利用した量	⑨	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0
⑩	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑪	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑬	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
		⑭	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：1000 動・植物性残渣)

※産業廃棄物の種類が複数ある場合は、第2面を複写し、一種類ごとに記入してください。

項目	実績値
①排出量	1908.714
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1908.714
⑪優良認定処理業者への処理委託量	158.250
⑫再生利用業者への処理委託量	1908.714
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

有償物量
②自ら直接再生利用した量
0

排出量
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
0

不要物等発生量
④自ら中間処理した量
0
⑥自ら中間処理した後の残量
0
⑧自ら中間処理した後の埋立処分又は海洋投入処分した量
0
⑨直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
1908.714
⑪⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
200.330
⑫⑩のうち再生利用業者への処理委託量
0.000
⑬⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
0.000
⑭⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
0.000

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 1313 ガラス・コンクリート及び陶磁器くず)

※産業廃棄物の種類が複数ある場合は、第2面を複写し、一種類ごとに記入してください。

有償物量	不要物等発生量	排出量	①	0.060
②	③	④	⑤	⑥
自ら直接 再生利用した量	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理 した量	⑦	⑧
0	0	0	0	0
⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
⑲	⑳	㉑	㉒	㉓
㉔	㉕	㉖	㉗	㉘
㉙	㉚	㉛	㉜	㉝
㉞	㉟	㊱	㊲	㊳
㊴	㊵	㊶	㊷	㊸
㊹	㊺	㊻	㊼	㊽
㊾	㊿	㋀	㋁	㋂
㋃	㋄	㋅	㋆	㋇
㋈	㋉	㋊	㋋	㋌
㋍	㋎	㋏	㋐	㋑
㋒	㋓	㋔	㋕	㋖
㋗	㋘	㋙	㋚	㋛
㋜	㋝	㋞	㋟	㋠
㋡	㋢	㋣	㋤	㋥
㋦	㋧	㋨	㋩	㋪
㋫	㋬	㋭	㋮	㋯
㋰	㋱	㋲	㋳	㋴
㋵	㋶	㋷	㋸	㋹
㋺	㋻	㋼	㋽	㋾
㋿	㌀	㌁	㌂	㌃
㌄	㌅	㌆	㌇	㌈
㌉	㌊	㌋	㌌	㌍
㌎	㌏	㌐	㌑	㌒
㌓	㌔	㌕	㌖	㌗
㌘	㌙	㌚	㌛	㌜
㌝	㌞	㌟	㌠	㌡
㌢	㌣	㌤	㌥	㌦
㌧	㌨	㌩	㌪	㌫
㌬	㌭	㌮	㌯	㌰
㌱	㌲	㌳	㌴	㌵
㌶	㌷	㌸	㌹	㌺
㌻	㌼	㌽	㌾	㌿
㍀	㍁	㍂	㍃	㍄
㍅	㍆	㍇	㍈	㍉
㍊	㍋	㍌	㍍	㍎
㍏	㍐	㍑	㍒	㍓
㍔	㍕	㍖	㍗	㍘
㍙	㍚	㍛	㍜	㍝
㍞	㍟	㍠	㍡	㍢
㍣	㍤	㍥	㍦	㍧
㍨	㍩	㍪	㍫	㍬
㍭	㍮	㍯	㍰	㍱
㍲	㍳	㍴	㍵	㍶
㍷	㍸	㍹	㍺	㍻
㍼	㍽	㍾	㍿	㏀
㏁	㏂	㏃	㏄	㏅
㏆	㏇	㏈	㏉	㏊
㏋	㏌	㏍	㏎	㏏
㏐	㏑	㏒	㏓	㏔
㏕	㏖	㏗	㏘	㏙
㏚	㏛	㏜	㏝	㏞
㏟	㏠	㏡	㏢	㏣
㏤	㏥	㏦	㏧	㏨
㏩	㏪	㏫	㏬	㏭
㏮	㏯	㏰	㏱	㏲
㏳	㏴	㏵	㏶	㏷
㏸	㏹	㏺	㏻	㏼
㏽	㏾	㏿	㐀	㐁
㐂	㐃	㐄	㐅	㐆
㐇	㐈	㐉	㐊	㐋
㐌	㐍	㐎	㐏	㐐
㐑	㐒	㐓	㐔	㐕
㐖	㐗	㐘	㐙	㐚
㐛	㐜	㐝	㐞	㐟
㐠	㐡	㐢	㐣	㐤
㐥	㐦	㐧	㐨	㐩
㐪	㐫	㐬	㐭	㐮
㐯	㐰	㐱	㐲	㐳
㐴	㐵	㐶	㐷	㐸
㐹	㐺	㐻	㐼	㐽
㐾	㐿	㑀	㑁	㑂
㑃	㑄	㑅	㑆	㑇
㑈	㑉	㑊	㑋	㑌
㑍	㑎	㑏	㑐	㑑
㑒	㑓	㑔	㑕	㑖
㑗	㑘	㑙	㑚	㑛
㑜	㑝	㑞	㑟	㑠
㑡	㑢	㑣	㑤	㑥
㑦	㑧	㑨	㑩	㑪
㑫	㑬	㑭	㑮	㑯
㑰	㑱	㑲	㑳	㑴
㑵	㑶	㑷	㑸	㑹
㑺	㑻	㑼	㑽	㑾
㑿	㒀	㒁	㒂	㒃
㒄	㒅	㒆	㒇	㒈
㒉	㒊	㒋	㒌	㒍
㒎	㒏	㒐	㒑	㒒
㒓	㒔	㒕	㒖	㒗
㒘	㒙	㒚	㒛	㒜
㒝	㒞	㒟	㒠	㒡
㒢	㒣	㒤	㒥	㒦
㒧	㒨	㒩	㒪	㒫
㒬	㒭	㒮	㒯	㒰
㒱	㒲	㒳	㒴	㒵
㒶	㒷	㒸	㒹	㒺
㒻	㒼	㒽	㒾	㒿
㓀	㓁	㓂	㓃	㓄
㓅	㓆	㓇	㓈	㓉
㓊	㓋	㓌	㓍	㓎
㓏	㓐	㓑	㓒	㓓
㓔	㓕	㓖	㓗	㓘
㓙	㓚	㓛	㓜	㓝
㓞	㓟	㓠	㓡	㓢
㓣	㓤	㓥	㓦	㓧
㓨	㓩	㓪	㓫	㓬
㓭	㓮	㓯	㓰	㓱
㓲	㓳	㓴	㓵	㓶
㓷	㓸	㓹	㓺	㓻
㓼	㓽	㓾	㓿	㔀
㔁	㔂	㔃	㔄	㔅
㔆	㔇	㔈	㔉	㔊
㔋	㔌	㔍	㔎	㔏
㔐	㔑	㔒	㔓	㔔
㔕	㔖	㔗	㔘	㔙
㔚	㔛	㔜	㔝	㔞
㔟	㔠	㔡	㔢	㔣
㔤	㔥	㔦	㔧	㔨
㔩	㔪	㔫	㔬	㔭
㔮	㔯	㔰	㔱	㔲
㔳	㔴	㔵	㔶	㔷
㔸	㔹	㔺	㔻	㔼
㔽	㔾	㔿	㕀	㕁
㕂	㕃	㕄	㕅	㕆
㕇	㕈	㕉	㕊	㕋
㕌	㕍	㕎	㕏	㕐
㕑	㕒	㕓	㕔	㕕
㕖	㕗	㕘	㕙	㕚
㕛	㕜	㕝	㕞	㕟
㕠	㕡	㕢	㕣	㕤
㕥	㕦	㕧	㕨	㕩
㕪	㕫	㕬	㕭	㕮
㕯	㕰	㕱	㕲	㕳
㕴	㕵	㕶	㕷	㕸
㕹	㕺	㕻	㕼	㕽
㕾	㕿	㖀	㖁	㖂
㖃	㖄	㖅	㖆	㖇
㖈	㖉	㖊	㖋	㖌
㖍	㖎	㖏	㖐	㖑
㖒	㖓	㖔	㖕	㖖
㖗	㖘	㖙	㖚	㖛
㖜	㖝	㖞	㖟	㖠
㖡	㖢	㖣	㖤	㖥
㖦	㖧	㖨	㖩	㖪
㖫	㖬	㖭	㖮	㖯
㖰	㖱	㖲	㖳	㖴
㖵	㖶	㖷	㖸	㖹
㖺	㖻	㖼	㖽	㖾
㖿	㗀	㗁	㗂	㗃
㗄	㗅	㗆	㗇	㗈
㗉	㗊	㗋	㗌	㗍
㗎	㗏	㗐	㗑	㗒
㗓	㗔	㗕	㗖	㗗
㗘	㗙	㗚	㗛	㗜
㗝	㗞	㗟	㗠	㗡
㗢	㗣	㗤	㗥	㗦
㗧	㗨	㗩	㗪	㗫
㗬	㗭	㗮	㗯	㗰
㗱	㗲	㗳	㗴	㗵
㗶	㗷	㗸	㗹	㗺
㗻	㗼	㗽	㗾	㗿
㘀	㘁	㘂	㘃	㘄
㘅	㘆	㘇	㘈	㘉
㘊	㘋	㘌	㘍	㘎
㘏	㘐	㘑	㘒	㘓
㘔	㘕	㘖	㘗	㘘
㘙	㘚	㘛	㘜	㘝
㘞	㘟	㘠	㘡	㘢
㘣	㘤	㘥	㘦	㘧
㘨	㘩	㘪	㘫	㘬
㘭	㘮	㘯	㘰	㘱
㘲	㘳	㘴	㘵	㘶
㘷	㘸	㘹	㘺	㘻
㘼	㘽	㘾	㘿	㙀
㙁	㙂	㙃	㙄	㙅
㙆	㙇	㙈	㙉	㙊
㙋	㙌	㙍	㙎	㙏
㙐	㙑	㙒	㙓	㙔
㙕	㙖	㙗	㙘	㙙
㙚	㙛	㙜	㙝	㙞
㙟	㙠	㙡	㙢	㙣
㙤	㙥	㙦	㙧	㙨
㙩	㙪	㙫	㙬	㙭
㙮	㙯	㙰	㙱	㙲
㙳	㙴	㙵	㙶	㙷
㙸	㙹	㙺	㙻	㙼
㙽	㙾	㙿	㚀	㚁
㚂	㚃	㚄	㚅	㚆
㚇	㚈	㚉	㚊	㚋
㚌	㚍	㚎	㚏	㚐
㚑	㚒	㚓	㚔	㚕
㚖	㚗	㚘	㚙	㚚
㚛	㚜	㚝	㚞	㚟
㚠	㚡	㚢	㚣	㚤
㚥	㚦	㚧	㚨	㚩
㚪	㚫	㚬	㚭	㚮
㚯	㚰	㚱	㚲	㚳
㚴	㚵	㚶	㚷	㚸
㚹	㚺	㚻	㚼	㚽
㚾	㚿	㞀	㞁	㞂
㞃	㞄	㞅	㞆	㞇
㞈	㞉	㞊	㞋	㞌
㞍	㞎	㞏	㞐	㞑
㞒	㞓	㞔	㞕	㞖
㞗	㞘	㞙	㞚	㞛
㞜	㞝	㞞	㞟	㞠
㞡	㞢	㞣	㞤	㞥
㞦	㞧	㞨	㞩	㞪
㞫	㞬	㞭	㞮	㞯
㞰	㞱	㞲	㞳	㞴
㞵	㞶	㞷	㞸	㞹
㞺	㞻	㞼	㞽	㞾
㞿	㟀	㟁	㟂	㟃
㟄	㟅	㟆	㟇	㟈
㟉	㟊	㟋	㟌	㟍
㟎	㟏	㟐	㟑	㟒
㟓	㟔	㟕	㟖	㟗
㟘	㟙	㟚	㟛	㟜
㟝	㟞	㟟	㟠	㟡
㟢	㟣	㟤	㟥	㟦
㟧	㟨	㟩	㟪	㟫
㟬	㟭	㟮	㟯	㟰
㟱	㟲	㟳	㟴	㟵
㟶	㟷	㟸	㟹	㟺
㟻	㟼	㟽	㟾	㟿
㠀	㠁	㠂	㠃	㠄
㠅	㠆	㠇	㠈	㠉
㠊	㠋	㠌	㠍	㠎
㠏	㠐	㠑	㠒	

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：0211 汚泥)

※産業廃棄物の種類が複数ある場合は、第2面を複写し、一種類ごとに記入してください。

項目	実績値
①排出量	839.470
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	839.470
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	839.470
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

有償物量	不要物等発生量
②自ら直接再生利用した量 0	①排出量 839.470
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 0	
④自ら中間処理した量 0	
⑤④のうち熱回収を行った量 0	
⑥自ら中間処理した後の残存量 0	
⑦自ら中間処理により減量した量 0	
⑧自ら中間処理した後再生利用した量 0	
⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 0	
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 0	
⑩のうち再生利用業者への処理委託量 839.470	
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 0	
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 0	

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 0600 廃プラスチック類、1210 金属くず)

※産業廃棄物の種類が複数ある場合は、第2面を複写し、一種類ごとに記入してください。

有償物量		不要物等発生量		排出量		実績値	
				① 3.540		① 排出量 3.540	
② 自ら直接再生利用した量 0		③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 0		④ 自ら中間処理した量 0		② + ③ 自ら再生利用を行った量 0	
⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量 0		⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 0		⑤ ④のうち熱回収を行った量 0		⑤ 自ら熱回収を行った量 0	
⑩のうち再生利用業者への処理委託量 3.540		⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 3.540		⑦ 自ら中間処理により減量した量 0		⑦ 自ら中間処理により減量した量 0	
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 0		⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量 3.540		⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 3.540		③ + ⑥ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 0	
						⑩ 全処理委託量 3.540	
						⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 3.540	
						⑫ 再生利用業者への処理委託量 3.540	
						⑬ 熱回収認定業者への処理委託量 0	
						⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 0	

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：0320 廃油)

※産業廃棄物の種類が複数ある場合は、第2面を複写し、一種類ごとに記入してください。

項目	実績値
①排出量	0.900
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.900
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.900
⑫再生利用業者への処理委託量	0.900
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

有償物量

不要物等発生量

排出量
① 0.900

自ら直接再生利用した量
② 0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③ 0

自ら中間処理した量
④ 0

④のうち熱回収を行った量
⑤ 0

自ら中間処理した後の残存量
⑥ 0

自ら中間処理した後の減量した量
⑦ 0

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ 0

自ら中間処理した後埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ 0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 0.900

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 0.900

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 0.900

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載にした目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分をした量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。